

平成 30 年度 新宿駅周辺防災対策協議会 総会

議 案 書

第 1 号議案 平成 30 年度新宿駅周辺防災対策協議会 座長の選任について

新宿駅周辺防災対策協議会 座長の再任について承認を求めます。

- 新宿駅周辺防災対策協議会 座長 高桑 大介 氏
(日本赤十字社東京都支部 事業部長)

第 2 号議案 平成 30 年度新宿駅周辺防災対策協議会 副座長の選任について

新宿駅周辺防災対策協議会 副座長の再任について承認を求めます。

- 新宿駅周辺防災対策協議会 副座長 田中 真人 氏
(東京都赤十字血液センター新宿東口駅前出張所 所長)
- 新宿駅周辺防災対策協議会 副座長 久田 嘉章 氏
(工学院大学建築学部 教授)

第 3 号議案 平成 30 年度新宿駅周辺防災対策協議会 構成団体名簿 (案) について

平成 30 年度新宿駅周辺防災対策協議会の構成団体について、別紙 (資料 6) 構成団体名簿 (案) の承認を求めます。

(新規協議会団体)

- なし

第4号議案 平成30年度新宿駅周辺防災対策協議会 活動計画（案）について

以下の平成30年度新宿駅周辺防災対策協議会 活動計画（案）について承認を求めます。

1. 基本方針

- (1) 大規模地震に備えた事前の被害低減策および地震災害時の新宿駅周辺地域の混乱防止と被害軽減のため、セミナー・イベント、講習会、訓練、検証で構成する研修プログラムを実施し、防災意識と知識・経験を高め、協議会を中心とした地域連携の仕組みづくりを推進する。
- (2) 発災時に、各事業者や現地本部等の組織が「新宿ルール実践のための行動指針」に基づく応急活動等を円滑に実践できるよう、帰宅困難者一時滞在施設や現地本部の運営等に必要なマニュアル等を整備する。
- (3) 協議会会員の防災意識の向上と新宿駅周辺地域の来街者へ発災時の行動ルールを周知するため、防災啓発に取り組む。

2. 活動計画

- (1) 研修プログラムの実施（資料7）
 - ア 中心市街地や高層建物などの特性を理解し、災害や防災への関心と地域防災活動への参加を促進するセミナーやイベントの開催
 - イ 自助と共助を主とした災害対応活動を実践するために必要な知識や技術を身につける講習会（トレーニング）の開催
 - ウ 身につけた知識や技術を活かし災害対応活動を総合的に実践できるようにする訓練の実施
 - エ 訓練をふりかえり成果と課題、および改善点を認識するための検証
- (2) 運営マニュアルの検証と必要に応じた改定
- (3) 『新宿ルール実践のための行動指針』周知啓発の取り組み（資料8）

3. 活動スケジュール 別紙（資料9）

以上